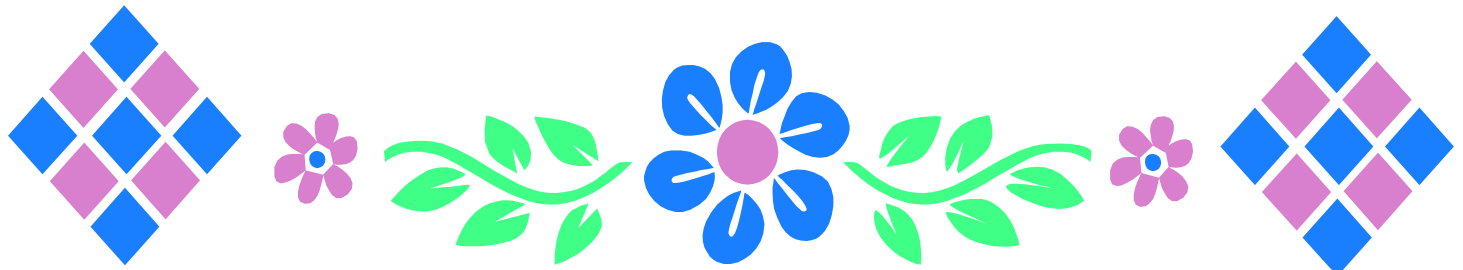


家庭学習のてびき



正しく 強く ほがらかに

鴻巣市立鴻巣南小学校



保護者の皆様へ

小学校の学習は、将来児童が社会人として自立するための基礎となる大切なものです。南小学校でも基礎学力の定着、子どもたちの「自ら学ぶ力」を育てることを目標に日々努力しておりますが、家庭と連携することで、より定着を図ることができます。

今年度、新しく「家庭学習のてびき（宿題を含む）」を作成しましたので、各家庭の事情に合わせた内容や方法を考え、家庭での約束を家族で話し合いながら活用していただければと思います。

南っ子全員のてびき

1 家庭学習の約束

- ①毎日自分が決めた時刻に机に向かわせてください。
- ②一日の家庭学習の時間を決めてください。
- ③机の上には学習用具だけをのせてください。
- ④ものを食べながら学習させないでください。
- ⑤テレビや音楽を消して学習させてください。
- ⑥次の日の学習の準備をさせてください。

2 時間のめやす（宿題を入れて学年×10分程度）

- 低学年－15分から25分程度
- 中学年－30分から40分程度
- 高学年－50分から60分以上

3 保護者の方へのお願い

- ①やることをやったら「がんばったね」とほめてあげてください。
- ②特に低学年では、学習中そばで見守ってあげてください。
- ③学年によっては、丸つけをし、間違えたら直す（もう一度解く）習慣をつけてください。

1年生のてびき

学習時間のめやす 15分から20分

学習のねらい

- ・宿題の習慣を身につける。
- ・宿題を最後までやる力を育てる。
- ・基礎的な学力を確実に身につける。

学習のやくそく

- ・学習を始める時刻を決める。
- ・学習するものを準備してから始める。
- ・正しいえんぴつの持ち方と正しい姿勢で学習する。
- ・テレビを消し、静かな部屋で学習する。
- ・やったものは、お家の方にみてもらう。

学習の内容

<音読>

国語

- ・楽しみながら大きな声で、抑揚をつけて読みましょう。
- ・ひとまとまりの語や文として、口を大きくあけてはっきりした声で読むことができるようにしましょう。
- ・毎日続けて練習しましょう。暗唱にも積極的に取り組んでみましょう。

<漢字>

- ・漢字の「とめ」「はね」「おれ」や書き順を正確に覚えましょう。
- ・漢字一字だけでなく、読み仮名や送り仮名も書くようにしましょう。
- ・漢字の意味が分かり、正しい使い方ができるようにしましょう。

<作文・日記>

- ・くつつきの「は」「へ」「を」を使って文を作りましょう。
- ・「」を使って会話文を入れた文を書きましょう。
- ・思ったことや気づいたことを入れて楽しかったことを書きましょう。

<読書>

- ・家族読書をしましょう。

(読み聞かせをする。同じ本を読む。同じ時間に読書をする。)

算数

- ・生活の中で、時刻や時間などについて日頃から学習するようにしましょう。
- ・漢字同様、正しい書き順に留意し、数字を丁寧に書くようにしましょう。
- ・たし算やひき算などの正しい計算手順を確実に身につけましょう。
- ・くり返し学習しましょう。

その他

- ・音楽の鍵盤ハーモニカを練習したり、生活科で動植物を観察したりしましょう。

2年生のてびき

学習時間のめやす 20分から25分

学習のねらい

- ・ 自主学習の習慣を身につける。
- ・ 基礎的な学力を確実に身につける。
- ・ こつこつとがんばる心を育てる。
- ・ 宿題を最後までやり通す。

学習のやくそく

- ・ 学習を始める時刻を話し合って決める。
- ・ 学習するものを準備してから始める。
- ・ 正しいえんぴつの持ち方と正しい姿勢で学習する。
- ・ テレビを消し、静かな環境で学習する。

学習の内容

国語

<音読>

- ・ 楽しみながら、よい姿勢で読みましょう。
- ・ 言葉や文をひとまとまりにして、大きな声ではっきりした声で読むことができるようにしましょう。
- ・ 毎日続けて練習しましょう。

<漢字>

- ・ 漢字の「とめ」「はね」「はらい」や書き順を正確に覚えましょう。
- ・ 漢字一字だけでなく、読み仮名や送り仮名も書くようにしましょう。
- ・ 漢字の意味が分かり、正しい使い方ができるようにしましょう。

<作文・日記（週末に取り組んでいきます。）>

- ・ くつつきの「は」「へ」「を」を使って文を作りましょう。
- ・ 「」を使って会話文を入れた文を書きましょう。
- ・ 思ったことや気づいたことを入れて楽しかったことを書きましょう。

<読書>

- ・ 自分の好きな本をたくさん読んだり、家族読書をしたりしましょう。
（読み聞かせをする。同じ本を読む。できるだけ同じ時間に読書をする。）
- ・ 生活の中で、時刻や時間などについて日頃から学習するようにしましょう。
- ・ 漢字同様、正しい書き順に留意し、数字を丁寧に書くようにしましょう。
- ・ 時間がかかっても、正しい計算手順を確実に身につけましょう。また慣れてきたら徐々に早くできるようにしましょう。
- ・ くり返し学習しましょう。特にくり上がり、くり下がりの計算（けいさんカード2）、かけ算九九を確実に身につけましょう。

算数

その他

- ・ 自主学習を週末のみ取り組んでいきます。内容は学校で考え、指示していきます。

3年生のてびき

学習時間のめやす 30分から40分

学習のねらい

- ・ 自主学習の習慣を身につける。
- ・ 基礎的な学力を確実に身につける。
- ・ こつこつと根気強くがんばる心を育てる。

学習のやくそく

- ・ 机の上に不要なものを置かない。
- ・ 毎日、自分で決めた時刻・時間に学習する。
- ・ 正しい姿勢で、文字をていねいに書く。
- ・ テレビを消し、静かな環境で学習する。

学習の内容

国語

<音読>

- ・ よい姿勢で読みましょう。
- ・ 場面の様子がよくわかるように読みましょう。
- ・ 毎日音読をする習慣をつけましょう。

<漢字>

- ・ 漢字の組み立てに気をつけて、形を整えて書きましょう。
- ・ 漢字一字だけでなく、「じゅく語」や「単文」で書きましょう。

<日記・作文>

- ・ 読点（、）を打ったり、まとまりを考えて改行したりすることができるようにしましょう。
- ・ その日のできごとや、考えたこと・調べたことなどについて書きましょう。

<読書>

- ・ いろいろな種類の本を読んだり、家族読書をしたりしましょう。
（読み聞かせをする。同じ本を読む。同じ時間に読書する。）

<その他>

- ・ 国語辞典や漢字辞典を使って、意味の分からない言葉や漢字を調べてみましょう。
- ・ ローマ字を読んだり、書いたりする練習をしましょう。

算数

- ・ くり上がりのあるたし算・くり下がりのあるひき算、かけ算・わり算の筆算、小数や分数の計算など、くり返し計算練習しましょう。
- ・ 身近にあるものの長さや重さ、量などを実際に調べてみましょう。
- ・ 三角定規や分度器、コンパスなどを使って図形をかいてみましょう。
- ・ 時刻と時間についてわかるようにしましょう。

その他

- ・ 社会や理科で学習する地域社会の文化や産業、自然に触れる体験をし、興味・関心をもったことを調べてみましょう。
- ・ リコーダーに親しみ、きれいな音で演奏できるようにしましょう。

4年生のてびき

学習時間のめやす 40分から50分

学習のねらい

- ・ 自主学習の習慣や学習の仕方を身につける。
- ・ こつこつとがんばる心を育てる。
- ・ 集中して、進んで取り組む習慣をつける。

学習のやくそく

- ・ 机の上に不要なものを置かない。
- ・ 毎日、自分で決めた時刻・時間に学習する。
- ・ 正しい姿勢で、文字をていねいに書く。
- ・ 計算は自分で丸付けをし、間違いは直す。
- ・ 日付けやページ数などを明記する。

学習の内容

国語

<音読>

- ・ よい姿勢で読みましょう。
- ・ 場面の様子がよくわかるように読みましょう。
- ・ 毎日音読をする習慣をつけましょう。

<漢字>

- ・ 漢字の組み立てに気をつけて、形を整えて書きましょう。
- ・ 漢字一字だけでなく、「じゅく語」や「単文」で書きましょう。

<日記・作文>

- ・ 読点（、）を打ったり、まとまりを考えて改行したりすることができるようにしましょう。
- ・ その日のできごとや、考えたこと・調べたことなどについて書きましょう。

<読書>

- ・ いろいろな種類の本を読んだり、家族読書をしたりしましょう。（読み聞かせをする。同じ本を読む。同じ時間に読書する。）
- ・ かけ算・わり算の筆算、小数や分数の計算など、くり返し計算練習しましょう。
- ・ 身近にあるものの長さや重さ、量などを実際に調べてみましょう。
- ・ 三角定規や分度器、コンパスなどを使って図形をかいてみましょう。
- ・ 時刻と時間についてわかるようにしましょう。
- ・ ローマ字を読んだり、書いたりする練習をしましょう。
- ・ 国語辞典や漢字辞典を使って、意味の分からない言葉や漢字を調べてみましょう。
- ・ 社会や理科で学習する地域社会の文化や産業、自然に触れる体験をし、興味・関心をもったことを調べてみましょう。
- ・ リコーダーに親しみ、きれいな音で演奏できるようにしましょう。
- ・ 都道府県名と位置をおぼえましょう。
- ・ 自主学習ではテスト勉強や復習、楽しみながら学習できる内容を行いましょう。

算数

その他

5年生のてびき

学習時間のめやす 50分以上

学習のねらい

- ・自主学習の習慣を身につける。
- ・基礎的な学力を確実に身につけ、考える力も育てる。
- ・やるべきことを最後までやり抜く力を育てる。
- ・授業の予習や復習を行う習慣をつける。

学習のやくそく

- ・毎日、自分で決めた目標時間・内容の学習を必ずする。
- ・学習環境を整え、ノートはていねいな文字で、しっかり書く。
- ・学習時間が50分にならない時は自学を行う。

学習の内容

国語

<音読>

- ・よい姿勢・大きな声で読みましょう。
- ・場面の様子がよくわかるように気持ちを込めて読みましょう。
- ・毎日音読をする習慣をつけましょう。
- ・詩の暗唱にも積極的に取り組みましょう。

<漢字>

- ・漢字ドリルを繰り返しやりましょう。
 - 漢字の「とめ」「はね」「はらい」や書き順と字形に気をつけて、ていねいに書きましょう。
 - 同じへんやつくりの漢字や、反対の意味の漢字などを書いてみましょう。

<日記・作文>

- ・題名をつけて、習った漢字をできるだけたくさん使って書きましょう。
- ・ニュースや身の回りの出来事から自分でテーマを決め、書きましょう。

<読書>

- ・いろいろな本を読み、感想を書いたり、豊かな表現の文を書き写したりしましょう。
(はじめ・中・終わり)

<その他>

- ・詩や短歌、俳句にも挑戦してみましょう。
- ・親しみやすい古文や漢文などの文章にも触れてみましょう。(視写)
- ・国語辞典を使って、意味の分からない言葉を調べ、活用してみましょう。
- ・社会科の資料集や教科書の地図やグラフなどの資料をまとめてみましょう。
- ・テレビや新聞を視聴し、自分の考えを入れて感想を書いてみましょう。
- ・計算ドリルを繰り返しやりましょう。(間違えは必ず直す習慣をつけましょう。)
- ・公式や重要な用語などをまとめてみましょう。
- ・グラフや図もかいてみましょう。
- ・異分母どうしの分数のたし算・ひき算(通分、約分)などはくり返し練習しましょう。
- ・身近にあるものの長さや重さ、量などを実際に調べ、感覚を身につけましょう。
- ・間違えたら、「どうしてまちがえたのか」を考え、やり直しましょう。
- ・理科で天気を観察を行ったり、流れる水のはたらきを調べたりするなど、調べ学習を行いましょう。
- ・他の教科でも、学校で学習した問題や内容を、家でもう一度やったり、まとめたり(復習)や予習をしてみましょう。

社会

算数

理科

その他

6年生のてびき

学習時間のめやす 60分以上

学習のねらい

- ・ 自主学習の習慣を身につける。
- ・ 基礎的な学力を確実に身につけ、考える力も育てる。
- ・ やるべきことを最後までやり抜く力とわからないことを調べる習慣をつける。
- ・ 計画的に学習に取り組む態度を育てる。

学習のやくそく

- ・ 毎日、自分で決めた目標時間・内容の学習を必ずする。（計画性を重視）
- ・ 学習環境を整え、ノートはていねいな文字で、しっかり書く。
- ・ 学習時間が60分にならない時は自学を行う。

学習の内容

国語

<音読>

- ・ よい姿勢・大きな声で読みましょう。
- ・ 場面の様子がよくわかるように気持ちを込めて読みましょう。
- ・ 毎日音読をする習慣をつけましょう。 ・ 詩の暗唱にも積極的に取り組みましょう。

<漢字>

- ・ 漢字ドリルを繰り返しやりましょう。

○漢字の「とめ」「はね」や書き順に気をつけてていねいに書きましょう。

○同じへんやつくりの漢字や、反対の意味の漢字などを書いてみましょう。

<日記・作文>

- ・ 題名や見出しをつけて、習った漢字をできるだけたくさん使って書きましょう。
- ・ ニュースや身の回りの出来事から自分でテーマを決め、書きましょう。

<読書>

- ・ いろいろな本を読み、感想を書いたり、豊かな表現の文を書き写したりしましょう。（はじめ・中・終わり）

<その他>

- ・ 詩や短歌、俳句にも挑戦してみましょう。
- ・ 親しみやすい古文や漢文などの文章にも触れてみましょう。（視写）
- ・ 国語辞典を使って、意味の分からない言葉を調べ、活用してみましょう。
- ・ 授業で習った歴史上の人物について資料などを通して詳しく調べましょう。

（授業で自分が興味をもったところや新聞、ニュースで気になった内容等をまとめてみましょう。）

社会

算数

理科

その他

- ・ 計算ドリルを繰り返しやりましょう。（間違えは必ず直す習慣をつけましょう。）
- ・ 教科書や問題集の問題を解く、公式をまとめる、グラフや図をかくなどしてみましょう。
- ・ 身近にあるものの長さや重さ、量などを実際に調べ、感覚を身につけましょう。
- ・ 実験の予想をたてたり、結果をまとめてみたりしましょう。
- ・ 自分でテーマを決めて、観察記録をつけてみましょう。
- ・ 他の教科でも、学校で学習した問題や内容を、家でもう一度やったり、まとめたり（復習）予習をしてみましょう。

まなこ 学びの子 5つのあい言葉

まえむきに なぜだろうと^{かんが}考えよう！



まな^{まな} 学びをひろげ ^{どりよく} 努力で のびる ^{こと} どもたち！

ま えむきに、あきらめず

な ぜだろう、じっくり^{かんが}考え

ひ ろげよう、^{まな}学んだことを

の びるコツ、^{よしゅう}予習・^{ふくしゅう}復習

こ どもたち、^{かんが}考え出し^だ合い、^あ伝え^{つた}合^あおう